

# ただみの今を支える人たち

富士園芸 三代目 鈴木 直さん



もと植物が好きだったこともあり事業を継ぐことを決めました。祖父と一緒に新潟の市場や生産者さんを回つて、仕入れの仕方や育て方、増やし方などを一から教わりました。植物と向き合う姿勢は、祖父から学んだ大切な原点です」

— 只見町で生花店を続けて  
いく上で大切にしている  
ことは?

「時代の流れでネットを通じて植物を買う方が増えていますが、祖父の代から続く“植木づくりの考え方”は大切にしています。コロナ禍でガーデニング需要が高まったこともあります。これから続く“植木づくりの考え方”は大切にしています。これまで培つてきた知識やノウハウを大切にしながら、富士園芸でしか生産・販売していない希少種も守つていきたい。そして、お客様に選ばれる、喜ばれる園芸店を目指したいです。地元で必要とされる園芸店でありたいし、働くスタッフさんたちにも『花屋つて楽しい!』と思つてもうえるお店にしたい。簡単ではないけれど、『がんばっぺー!』という気持ちで、これからも只見町で植物と向き合つていきます」

「時代の流れでネットを通じて植物を買う方が増えていますが、祖父の代から続く“植木づくりの考え方”は大切にしています。コロナ禍でガーデニング需要が高まったこともあります。これまで培つてきた知識やノウハウを大切にしながら、富士園芸でしか生産・販売していない希少種も守つていきたい。そして、お客様に選ばれる、喜ばれる園芸店を目指したいです。地元で必要とされる園芸店でありたいし、働くスタッフさんたちにも『花屋つて楽しい!』と思つてもうえるお店にしたい。簡単ではないけれど、『がんばっぺー!』という気持ちで、これからも只見町で植物と向き合つていきます」

「只見町で長く愛されている富士園芸。もともとは理容室として始まり、時代の流れとともに園芸店へと姿を変え、今では町内唯一の生花店として地域の暮らしを支えています。三代目として店を切り盛りする鈴木直さんにお話を聞きました。

— 富士園芸を継いだ  
きっかけは?

「町内のカラオケ屋さんで働いていたんですが、22歳で退職して、もど

## 地域との関わりについて

「商工会会員として『うまいもん祭り』に参加し、多肉植物の寄せ植えワークショップを開催しました。子どもたちや参加者の皆さんが楽しそうに作つてくれて、その笑顔を見るところまで嬉しくなります。少しでも只見町を元気にできるなら、本当にありがたいことです」

— 今後の目標について  
教えてください。

「ネット需要はまだまだ伸びているので、事業拡大にも挑戦していきたいです。これまで培つてきた知識やノウハウを大切にしながら、富士園芸でしか生産・販売していない希少種も守つていきたい。そして、お客様に選ばれる、喜ばれる園芸店を目指したいです。地元で必要とされる園芸店でありたいし、働くスタッフさんたちにも『花屋つて楽しい!』と思つてもうえるお店にしたい。簡単ではないけれど、『がんばっぺー!』という気持ちで、これからも只見町で植物と向き合つていきます」

○富士園芸  
住所: 只見町只見沖1401-1  
TEL: 0241-82-33378  
全国で唯一、信濃ツツジの生産から  
地元までを行つて。各種花卉販売や花束作成その他、ハーブや柑橘、ベリーなどの苗販売も行つていて。

## 1月下旬～2月の イベント情報

2月13日(金)午後5時30分～

第53回  
只見ふるさとの雪まつり

前夜祭  
2月14日(土)～15日(日)  
両日とも午前10時～

本祭の開会に先駆けて、大雪像のライトアップが行われます。他にもカラオケ大会が、前夜祭を盛り上げます。

[場所] 只見線広場( JR只見駅前)  
[問合せ先] 只見ふるさとの雪まつり実行委員会  
(0241-82-5240)

第53回  
只見ふるさとの雪まつり

只見町の冬の一大イベントです。会場には、ゆきんこ市が開かれ、郷土料理などが楽しめます。ステージでは、アーティストライブや郷土芸能発表が行われます。夜には、思いが込められた祈願花火が打ち上げられます。

[場所] 只見線広場( JR只見駅前)  
[問合せ先] 只見ふるさとの雪まつり実行委員会  
(0241-82-5240)

